

### 第2回協議会の様子



#### 第2回協議会のメンバー

<メンバー>

- 中山町自治会
- 中山小学校
- 緑警察署
- 緑土木事務所

<オブザーバー>

- 国土交通省横浜国道事務所
- 学識経験者

<事務局>

- 横浜市道路局施設課

## 協議会で頂いた主なご意見

平成30年10月1日に開催した第2回協議会では、中山町地区の交通状況や交通安全対策などについて、地域の方々からご意見を頂きました。

- スムース横断歩道は、子どもから車が確認しやすくなるとともに、段差により車のスピードを低下させる効果があるため、効果が期待できる。
- 狭さくの設定は、夕方など自動車の交通量が多い時間帯は、すれ違いが困難になる可能性があるため、対向車を待つ位置を明確にする必要がある。
- 社会実験では、路上駐車や交通渋滞に与える影響も検証してほしい。
- このような取り組みは良いことなので、ぜひ進めて頂きたい。

## 今後の予定

【これまで】  
 第1回協議会：課題共有、対策内容の紹介（8月31日）  
 第2回協議会：対策案の検討（10月1日）



【今後の予定】  
 社会実験：11月20日～12月17日  
 ビデオ調査：11月下旬～12月上旬のうち1日  
 アンケート調査：11月末～12月中

アンケート  
在  
中

11月末から自治会を通じて配布予定  
アンケート調査へのご協力をお願い致します。

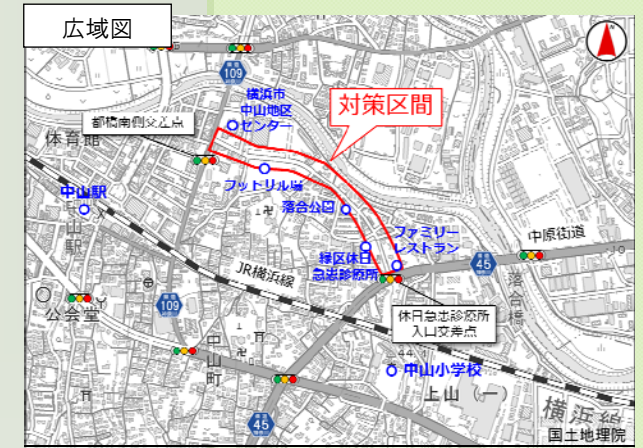
第3回協議会：1月30日  
 社会実験結果の報告  
 次年度以降の取り組み



横浜市道路局施設課

# 中山町地区 交通安全対策協議会 ニュース

※住居表示の変更に伴い、地区の名称が変更されますが、協議会と資料における名称はこのままで進めさせていただきます。



## 車のスピード抑制のための社会実験を行います！

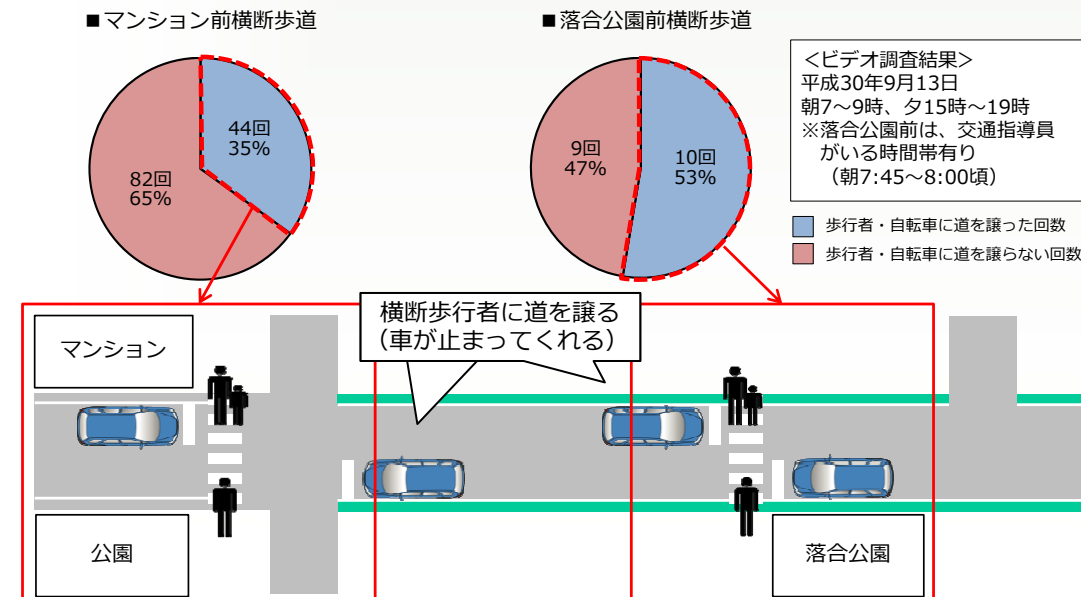
みなさん、こんにちは！横浜市道路局です。

横浜市では、地域の方々と緑区中山町地区において交通安全対策を検討しています。第2回協議会では、中山町地区における危険な状況や安全対策の内容について意見交換を行いました。

ご意見を踏まえ、中山地区センター～休日急患診療所入口交差点までの道路を対象に、車のスピードを抑制して安全性を高めるための社会実験として、平成30年11月20日から12月17日の約1ヶ月間、狭さくやランプ等を試験的に設置します。

## 横断歩道では、危険な状況が見られました。

横断歩道の通行状況について、ビデオ調査を行いました。ドライバーが横断する歩行者に道を譲った割合を見ると、マンション（プラウド横濱中山）前の横断歩道では35%、落合公園前では53%と低い割合ということが分かりました。



### 目次

- 横断歩道での通行状況 .. 1
- 対策案（社会実験） ..... 2～3
- 安全対策のねらいについて ..... 3
- 協議会で頂いた主な意見... ..... 4
- 今後の予定 ..... 4

### <ハイライト>

- ビデオ調査により、横断歩道での通行状況を把握
- ビッグデータの分析により、速度超過の区間を特定
- スピード抑制対策の試行的な取り組み（社会実験）を実施



## ビッグデータとは？

ETC2.0は、国土交通省が整備を進めているデータで、速度や急ブレーキ、走行経路を記録する機能があります。もちろんプライバシーが侵されることのないよう配慮されています。

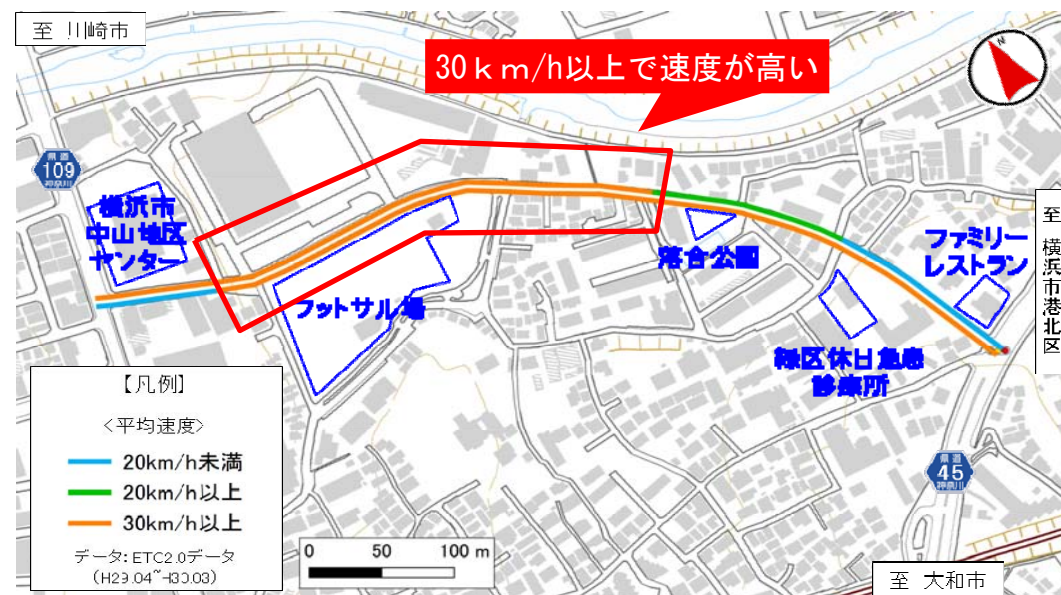
集められたETC2.0データを分析することにより、スピード超過や急ブレーキが多発する箇所を特定することができ、事故が発生する前に対策実施し、事故の未然防止に役立つことが期待されています。



提供：国土交通省

## ビッグデータによる分析

車のスピードが30km/h以上の区間が多くある。

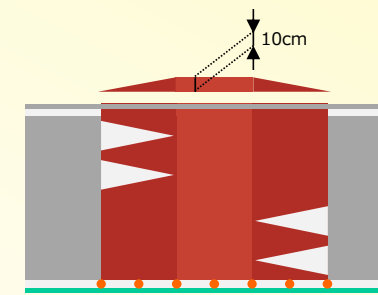


※ETC2.0分析結果（国土交通省提供）を加工し、横浜市が作成

## 安全対策のねらいについて

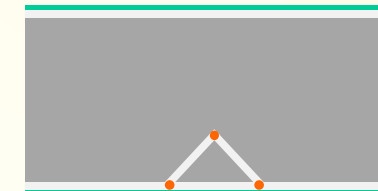
### <ハンプ>

ハンプとは、道路に設けられた台形状の赤い凸部を設置することにより、車のスピードを低下させるものです。



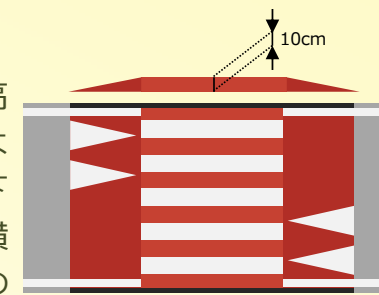
### <狭さく>

狭さくとは、道路を狭くするものを設置することにより、車のスピードを低下させるものです。



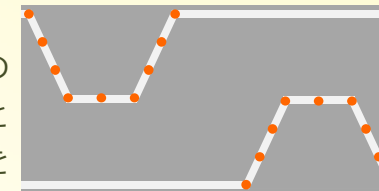
### <スムーズ横断歩道>

スムーズ横断歩道とは、横断歩道を歩道の高さまで高くすることにより、車のスピードを低下させ、歩行者が安全に横断できるようにするものです。



### <クランク型狭さく>

クランク型狭さくとは、道路を狭くするものを連続的に設置することにより、車のスピードを低下させるものです。

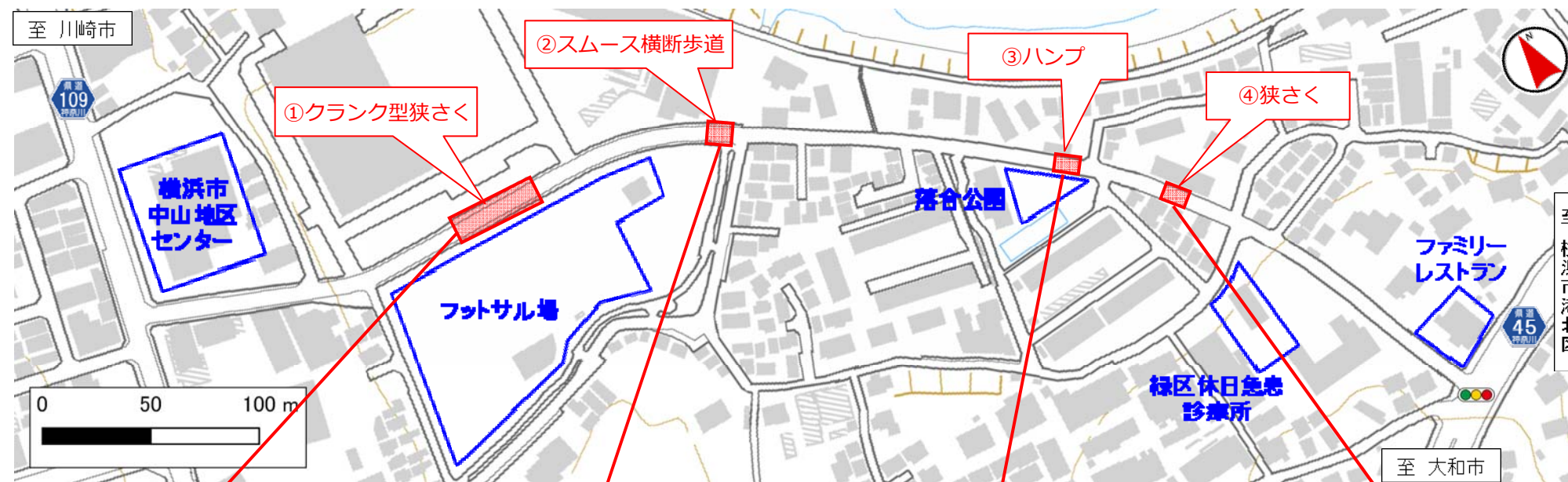


## 車のスピードを抑制するために、狭さく、スムーズ横断歩道、ハンプ等を約1ヶ月間試験的に設置します

## 安全対策の社会実験

ビッグデータの分析結果と地域の方々の意見を踏まえ、車のスピードが高く、安全性が危惧される4箇所について、物理的な対策（狭さく、スムーズ横断歩道、ハンプ）を試験的に実施する事にしました。

社会実験は、平成30年11月20日から12月17日の約1ヶ月間で行い、対策の効果を検証します。なお、実験期間中にはビデオ撮影による交通状況調査、アンケート調査を行いますので、調査のご協力をお願い致します。



①クランク型狭さく（設置イメージ）



②スムーズ横断歩道（設置イメージ）



③ハンプ（設置イメージ）



④狭さく（設置イメージ）

